

研究課題名	日本、韓国、台湾の歯科衛生学生における SNS 利用状況と e ヘルスリテラシーおよび口腔関連 QoL (OHIP-14) の関連性
研究期間	実施許可日 ~ 2029 年 12 月 31 日
研究の対象	本研究 (E2025-0059) について既に文書にて同意済の研究対象者の皆様
研究の目的・方法	研究目的：日本、台湾および韓国の歯科衛生学生を対象として、SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の利用状況と e ヘルスリテラシー (インターネット等を活用して健康関連情報を適切に取得・活用する力)、ならびに口腔関連 QoL (Quality of Life) との関連性を調査・分析することを目的としています。 研究の方法：自記式無記名質問紙調査を実施します。詳細につきましては同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：基本属性、SNS 利用状況、インターネット上で医療・健康情報を収集する能力、口腔関連
外部への試料・情報の提供	本研究は多機関共同研究ですが、広島大学に情報を集めて解析します。広島大学から他の機関へ情報を提供することはありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日 (2025 年 8 月 21 日) 以降
個人情報の保護	質問紙調査票から取得される情報は個人情報を含みません。
研究組織	研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子 共同研究機関 日本歯科大学東京短期大学 准教授 池田亜紀子 台北医学大学口腔保健学科 教授 陳立昇 台北医学大学口腔保健学科 准教授 劉如芳 韓国 Konyang 大学歯科衛生学科 教授 Kang Kyung-hee
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。 【変更内容】共同研究機関の追加・本学研究者の追加
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。 広島大学大学院医系科学研究科 口腔保健疫学研究室 研究責任者：内藤真理子 研究担当者：古家綾莉 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5795